

# リハーサル 子ども県議会に向けて

2025年12月7日（日）

滋賀県  
子ども県議会  
事務局発行 / No.9



リハーサルでは、当日の進行に向けて、全体の流れと役割分担の最終確認を行いました。まず、全体の進行役となる議長を決定し、子ども県議会全体の雰囲気づくりや当日の動きについて共有しました。また、前回の話し合いで決めていた「子ども宣言」を読む代表者について、読み方や立ち位置、発表の順番を再確認しました。提案文チームでも、発表する位置（登壇場所や並び順）を中心に、実際の動きを想定しながら流れを確認しました。誰がどこに立つのか、どの場面で話し始めるかなど、細かい点も含めて調整し、当日スムーズに発表できるよう準備を進めました。全体として、子どもたちが自分の役割に自信を持ち、安心して当日を迎えられるようなリハーサルになりました。



## 自分で決める力を育む

議長選出では、立候補した子どもたちが真剣に話し合い、意見を交わしながら決めていきました。選ばれた子、選ばれなかった子、悔しさや喜びを仲間と共有する姿に、互いを尊重する気持ちが表れていました。最後は、子ども議員全員に、議長の承認をもらいました。

## 伝え合いからより良い発表へ

リハーサルでは、通しリハを行いました。初めての作法や動作に戸惑いながらも、各チームがこれまで頑張って作ってきた提案文を読み上げ練習しました。「声が小さい」「もっとハキハキ」「音読になっている」「気持ちを込めて」とサポーターからアドバイスがありました。リハーサル後に、各チーム同士で良かった点や改善したい点を自由に出し合う姿が印象的でした。提案文の内容だけでなく、子どもたち自身の工夫が深まり、より良くなっていきました。



## 次回に向けて…

本番で提案するみなさんに、大切にしてほしいポイントがあります。「堂々と立つ・動く」「大きな声でハキハキ伝える」「気持ちを込めて話す」「最後まで言い切る」自分の思いが言葉に乗ると、聞く人の心にまっすぐ届きます。これまで、みなさんが自分の意見を持ち、仲間と協力してより良い提案を形にしていける姿が見られました。本番では、自信を持って届けてくれることを期待しています。みんなで自分らしく、最後までやりきろう！